こんにちは こちら消費生活センターです

～劇場型勧誘のトラブルに注意～

本市で実際にあった相談事例です。このようなトラブルが身近でおきています。

相談事例

東京の消費生活センターのAさんという男性から電話があり、夫の名前で老人ホームに登録があるという。他にも通販会社など4社に申し込み登録がなされていて、そのうち2社はこちらで削除できるが、他の2社は代理人でないと削除できないので、指定したところへ連絡するよう言われた。

指定された老人ホームに電話をしたが、そこで住所を聞かれて教えてしまった。また、被災地に車椅子を送っているという福祉団体からも電話があった。何だか怪しいのでそういうことが本当にあるのか確認してほしい。

（70歳代　女性）

解説

公的な機関を名乗り、いろいろな団体が登場する劇場型勧誘詐欺のトラブルが昨年よりも増えています。

話をうのみにして連絡すると、個人情報を聞かれるなどしてつい教えてしまうことになりかねません。例えば車椅子を買うために、代わりに高額な料金を振り込むよう要求されることもあるようです。

消費生活センターは、特定の会社の登録を削除することはありません。実際、相談事例の消費生活センターを名乗るところへ電話してみると、全然違う会社だと言われましたがそれも本当かどうかわかりません。Aという担当者も存在しないことが分かりました。

対策

・このような不審な電話があったら、話を聞かないで、はっきりと断わり、電話を切りましょう。

・警察や公的な機関などからの電話があった場合は、本当にそういうところからなのか、一度切ってこちらから電話を掛け直してみるのもよいでしょう。

・断ってもしつこく電話がある場合や、困ったことがあったら消費生活センターに気軽にご相談ください。

問い合わせ先

市消費生活センター
（合志庁舎2階　総務課内）
☎（248）5442

相談受付時間

平日　午前10時～午後4時

よみ人こうし

肥後狂句 どんぐり塾

安藤　玄白　整理

意外や意外　嫁はダンプも乗りこなす　真秀子
意外や意外　噂と違う夫婦仲　八千代
よか知らせ　電話の先に産声が　義　坊
そら困る　もう結納も済んどっと　智恵子
目が回る　朝昼抜きのダイエット　与三郎
目が回る　客の来ん日もたまにゃええ　明　子
続くねぇ　ほんなこて残業だろか　いひろ
続くねぇ　やっぱ勝負は避けらした　昭　雄
続くねぇ　生き甲斐にするボランティア　タ　ミ
ドンマイ　逆転すっと良かろうが　亮　清
よか知らせ　念入れてまた読み返し　すなお
意外や意外　あのケチが貯めとらだった　玄　白

合志句会

大坪　蕗子　選

おとうとの無口は今も墓洗ふ　蕗　子
花サビタ原野明るくしてをりぬ　一　子
大阿蘇の風立ち騒ぐ花野かな　一　子
足軽く風を踏みつつ踊りけり　静　子
手花火に明日の別れを惜しみをり　静　子
板につく夫のエプロン今朝の秋　廣　子
すやすやと嬰の眠るや法師蝉　悦　子
集ふほど淋しさ募る初盆会　則　子
花火見てこぼれ来し人街に満つ　敏　次
父母の居し日は遠く盆の月　則　子
ふるさとに揃ふ顔ぶれ夏まつり　廣　子
親しげに我に寄り来る蜻蛉かな　悦　子

柊短歌会

柘植　周子　選

八月の盆が近づく十年目今は届かぬ夫を呼ぶ声　田村　晢子
初盆の法要ありて集まれる見知らぬ人と縁語り合う　高田　紘子
新しき服着た友を羨みぬお下がり着ていた遠い日の盆　大住　保子
激怒して叩きて穴を開けし卓故人の念を囲む初盆　財津　すえみ
帰省するうからもあらず盆の夜を灯してひとり経よみてをり　内田　隆子
盆祭りすみて静けき公園に吊り提灯が風に揺れをり　高津　純子
なにげなく吐いた言葉が刺となりつき返されし刺の変体　松坂　成子
忘れまじこの青空の彼方には今も砲弾飛び交うことを　田中　美代子
日照り雨止みたるらしくワイパーを止めれば前方に虹たつが見ゆ　村上　紀美子
九才の「晴日」に今日の晴れ舞台ピアノの前に静かに座る　田村　晢子
血縁も薄れゆくかな葬終えて体温残る黒衣を吊す　財津　すえみ
盂蘭盆の墓前に対かふ雨の中慕情といふか花もしづくす　柘植　周子

素敵な人生 素敵なパートナー

市男女共同参画
推進懇話会副会長
野田　博之

皆さん、男女共同参画社会をご存知ですか。そう問う私自身、十分に理解しているわけではありません。この連載を通して皆さんと一緒に勉強していきたいと思います。

先日、ある研修会で講演を聞く機会がありました。夢を大切にする生き方、仲間を大切にする生き方、そして、ありがとうの大切さを伝え、夢を広めていきましょうとの内容でした。「夢」というと壮大な事を思い浮かべがちですが、そうではありません。まずは明るい家庭をつくるということです。人は個々にあった「…らしさ」を持っています。自分なりの個性や能力を引き出しながら家庭や社会の中で暮らしています。

一生懸命外で働くお父さん、家庭内で子育てや家事、介護などを一手に担ってきたお母さん。私たちの生活においても、そうした男女の役割に関して固定観念が定着したと感じられる中で、近年急速に社会環境が変わりつつあります。豊かさや便利さの中で、とりわけ情報化の流れが急速に進んでいます。その反面、人間の距離感が遠のいたように思います。

皆さん、明るい家庭をつくるにはどうしたらいいでしょう。笑いのある家庭をつくるにはどうしたらいいでしょう。お互いの個性を尊重し、これまでの固定観念を取り除き、お互い協働しながら、できる人ができることを積極的に取り組み、笑いのある家庭生活をつくることから始めましょう。共同参画の原点のひとつは家庭です。

世のお父さん方、晩酌をしたら「おやすみ」ではなく、食卓を囲みながらまずは子どもと一緒に話しましょう。子どもたちの夢をなくす言葉の上位は、「今日も疲れた」という言葉だそうです。疲れていても元気で明るい家庭の空気をつくりましょう。親の輝く姿は子どものやる気を引き出すそうです。

「夢」「共同参画」というものはそういうことから始まると思います。

人権よもやま話 秋号

人権擁護委員
池頭　由美子

日々の生活から

結婚して33年が経ちます。お互いを思いやり、支え合って、明るく仲のよい夫婦でいたいと思っています。

食べることは生きるための源です。体にいい食事を作りたいと自分なりに心がけていますが、毎日の料理には頭を悩ませます。「今日は何を食べたい?」と夫に聞いても「何でもいいよ」という答えが返ってくることがあります。そんなときは、畑でとれた野菜であり合わせの夕食を作ったりします。それでも食後に「おいしかった」と言ってくれるとにっこりできます。

また、同じ問いかけに対して「焼き魚でいいよ」という返事と「焼き魚がいいよ」という返事ではどうでしょうか。言った方は軽い気持ちだとしても、受け取る方は気持ちが全然違います。

例えば妻が熱発して寝込んだとき、夫から「いいよ。いいよ。寝てなさい。夕食は外で食べてくるから心配しないで」と言われたらどうでしょうか。妻に対する優しさからの言葉かもしれません。しかし、妻と夫が入れ替わったと仮定したらどうでしょうか。私は病気の妻の食事を気遣い、元気づけることが夫の優しさだと思います。

阿蘇大津人権擁護委員協議会の社会福祉部会では、各地域の高齢者サロンに出掛けていくことがあります。啓発ビデオを見たり、人権作文を読んだり、簡単な運動や手遊びをしたりして、楽しみながら一緒にサロンで学んでいます。「今日は来てよかった」「また、来てね」など、私を元気にさせる魔法の言葉をもらいます。人権啓発活動を行なう中で心が洗われ、幸せになっていく自分がいます。これからも多くの皆さんと交流を深め、家族や地域で思いやりの心や笑顔の輪を大きくしていきたいと思います。

もちろん、年を重ねてきたからこそ夫婦の絆も強くしたいですね。